

第 1 4 回 草津市地域公共交通活性化再生協議会 通常総会

次 第

日 時：平成 2 9 年 8 月 2 1 日（月） 1 0 : 0 0 ～

場 所：草津市役所 8 階大会議室

1 開 会
（挨拶）

2 議 事

（1）草津市地域公共交通網形成計画の策定について

資料 1

（2）今後のスケジュールについて

資料 2

3 閉 会

草津市地域公共交通活性化再生協議会委員名簿

(平成29年4月1日現在)

	役 職	分 野	氏 名	備 考
1	会長	草津市職員	善 利 健 次	草津市副市長
2	2号委員	一般乗合	立 川 敬 一	近江鉄道株式会社 取締役執行役員 自動車部長
3	2号委員	一般乗合	隠 岐 公 史	滋賀バス株式会社 代表取締役
4	2号委員	一般乗合	大 西 勇 美	帝産湖南交通株式会社 営業部長
5	2号委員	一般乗用	山 田 幸地郎	株式会社帝産タクシー滋賀 常務取締役
6	2号委員	一般乗用	石 塚 重 輝	近江タクシー株式会社 草津営業所 所長
7	2号委員	バス協会	野 村 義 明	一般社団法人 滋賀県バス協会 専務理事
8	2号委員	タクシー協会	濱 田 隆 久	一般社団法人 滋賀県タクシー協会 専務理事
9	2号委員	運転者団体	山 田 慎太郎	私鉄労働組合滋賀県協議会 幹事
10	2号委員	運転者団体	中 島 大 介	西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部京都支社地域共生室 室長
11	2号委員	道路管理者（県）	山 崎 彰 吾	滋賀県南部土木事務所 次長
12	3号委員	住民・旅客（障害者）	前 野 奨	（特活）滋賀県脊髄損傷者協会 常務理事
13	3号委員	住民・旅客（高齢者）	池 藤 利 彦	草津市老人クラブ連合会
14	3号委員	住民・旅客	高 田 憲 一	草津市まちづくり協議会連合会（志津南）
15	3号委員	住民・旅客	卯 田 正 明	草津市まちづくり協議会連合会（笠縫東）
16	4号委員	所轄運輸行政	道 久 聡	近畿運輸局滋賀運輸支局 首席運輸企画専門官
17	5号委員	広域交通行政	芝 久 生	滋賀県土木交通部交通戦略課参事
18	5号委員	所轄交通警察	竹 中 匡 幸	滋賀県草津警察署交通課長
19	5号委員	学識経験者	塚 口 博 司	立命館大学理工学部 都市システム工学科教授
20	5号委員	関係団体（商業）	《空席》	草津市商店街連盟 会長
21	5号委員	関係団体（工業）	加 藤 幹 彦	草津商工会議所 専務理事
22	5号委員	関係団体（中活）	吉 岡 健 二	（特活）草津まちづくりNPO 理事
23	5号委員	関係団体（観光）	南 英 三	草津市観光物産協会 会長
24	5号委員	関係団体（NPO活動）	宮 下 千代美	（特活）ディフェンス 理事
25	5号委員	学識経験者	村 井 龍 治	龍谷大学社会学部臨床福祉学科 教授
26	1号委員	草津市職員	吉 本 勝 明	草津市総合政策部長
27	1号委員	草津市職員	西 典 子	草津市健康福祉部長
28	1号委員	草津市職員	竹 村 徹	草津市環境経済部長
29	1号委員	草津市職員	吉 川 寛	草津市建設部長
	事務局	草津市都市計画部	山 本 憲 一	部長
			打 田 敏 之	副部長（総括）
			武 村 彰	交通政策課長
			林 裕 史	交通政策課参事
			青 木 亮 太	交通政策課主任
			田 村 晋 也	交通政策課主任

C

C

C

C

C

C

C

C

○

随

行

席

記○

*

○説明員

○林参事

○打田副部長

○山本部長

入口

【課題】

日常の移動において、マイカー依存が高いため、路線バス等の公共交通機関の利用が減少し、利用者の少ない路線については路線の廃止や減便などにより、公共交通空白地、不便地の拡大や公共交通の利便性が低下している。

また、主要道路等での慢性的な交通渋滞により、バスの定時性や速達性が損なわれている。

【目的】

将来を見据えた公共交通ネットワークの再編を図るために立地適正化計画（市街化区域）、地域再生計画（市街化調整区域）と連携した地域公共交通網形成計画を策定し、各拠点を公共交通で結ぶ「コンパクトシティプラスネットワーク」のまちづくりの実現を目指す。

【根拠法令】

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）第5条第1項

【計画期間】

平成30年度～平成39年度（10年間）

【計画の主な内容】

- ・ 地域の現況整理
- ・ 地域公共交通の現状把握
- ・ 地域公共交通に係る上位・関連計画の整理
- ・ 市民ニーズの把握
- ・ 基本的な方針及び計画目標の設定
- ・ 目標達成のための施策の設定 等

【国の動き】

地域公共交通の現状・問題点、課題の整理を踏まえて、公共交通ネットワーク全体を一体的に形づくり、持続させることを目的に、地域全体の公共交通の在り方、住民・交通事業者・行政の役割を定めるため、地域公共交通網形成計画を策定できるようになりました（平成26年11月20日施行）。



【市の動き】

「コンパクトシティ+ネットワークのまちづくり」の考え方にに基づき、市民（地域）・事業者・行政の三者の協働、連携強化による地域の特性に応じた、また将来を見据えた公共交通ネットワークの再編を図るため草津市地域公共交通網形成計画の策定に向けた検討を始めております。

また、策定にあたっては、「草津市立地適正化計画」「草津市版地域再生計画」「大津湖南エリア地域公共交通網形成計画」との連携を図り、まちづくりや地域公共交通の方向性を定めた既往計画等と整合を図りながら当計画を策定する予定であります。

上位計画・関連計画との調整及び整理

まちづくりの基本構想

第5次草津市総合計画（平成22年～平成32年）

都市づくりの基本方針

草津市都市計画マスタープラン（平成18年～平成32年）

都市交通の基本方針

草津市都市交通マスタープラン（平成26年～平成45年）

- 草津市都市交通マスタープランの基本理念
誰もがいつでも安心して移動できる持続可能な交通まちづくりの実現

草津市地域公共交通網形成計画

まちづくりと連携した持続可能な公共交通網の形成に向けて、住民・交通事業者・行政の協働・連携強化で、多様な交通サービスが一体となって事業に取り組む

連携



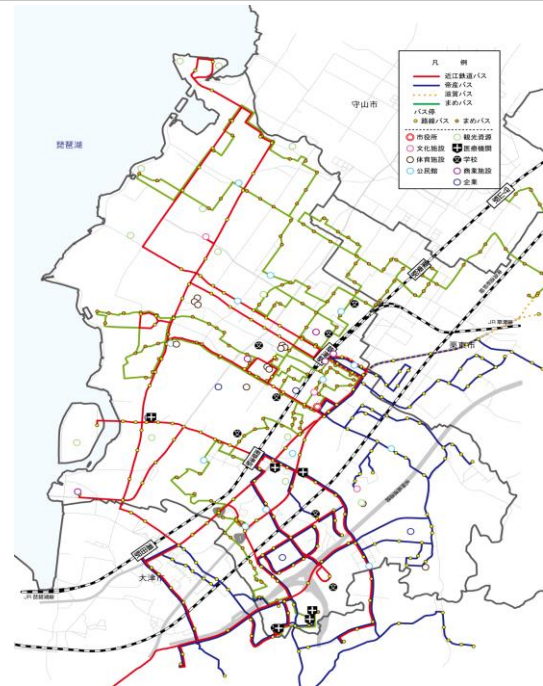
草津市立地適正化計画
(平成30年度～)



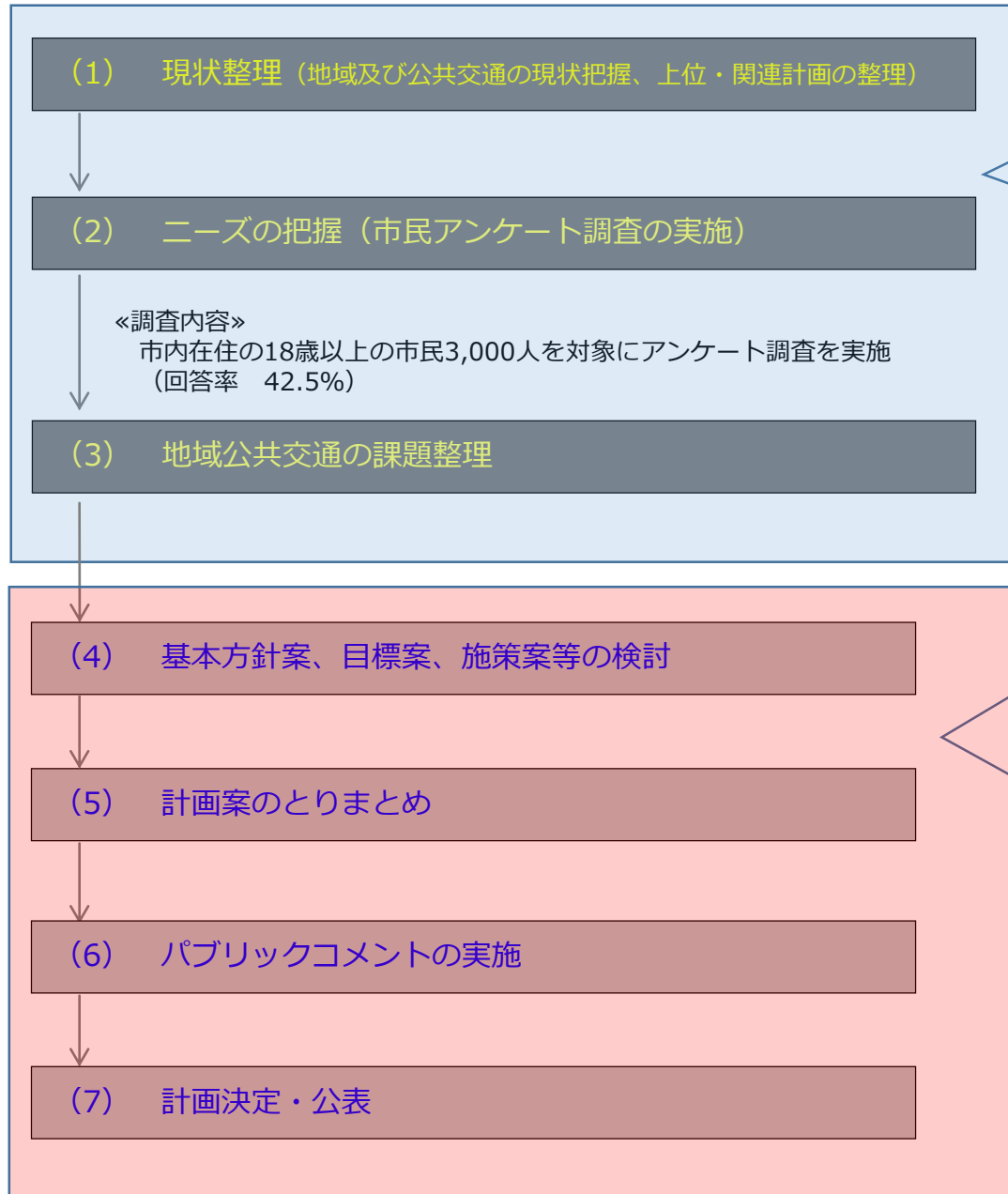
草津市版地域再生計画
(平成30年度～)



大津湖南エリア地域公共交通網
形成計画(平成30年度～)



草津市の公共交通路線網（H28.12現在）



【平成28年度】基礎調査を実施

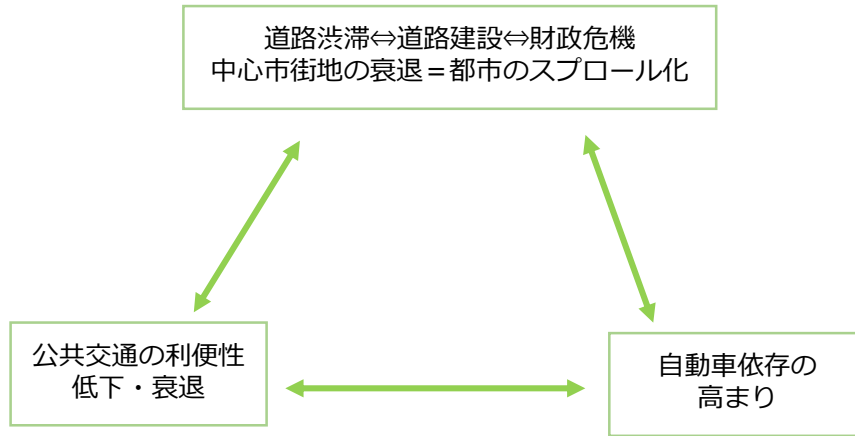
地域および公共交通の現状把握、生活交通に関する市民アンケート調査、地域公共交通の課題整理等、計画策定に係る基礎調査を実施した。

【平成29年度】地域公共交通網形成計画の策定

交通関係者等で組織する草津市地域公共交通活性化再生協議会での協議や、各交通事業者や市内事業所へのヒアリング等も行いながら、基本方針案や目標案、施策案の検討を行い、立地適正化計画や草津市版地域再生計画等との整合性も図った上で計画案をとりまとめ、パブリックコメントの実施後、同計画を決定し、公表する。



多くの都市で見られる悪循環



草津市の現状

人口	・草津市の人口はしばらくは増加 ・65歳以上の高齢化率は増加し、15歳未満は減少・横ばいとなる
交通の現状	・JRが広域の大量輸送を担っている ・草津駅、南草津駅を起終点として放射状にバス路線網を構築 ・路線バスの利用者は減少傾向 ・利用者が少ない路線については路線の廃止や減便が発生 ・公共交通に関する情報ツールの不足 ・自動車保有台数が多く、主要道路で慢性的な渋滞が発生 ・駅周辺の自転車駐車スペースが不足 ・高齢者が関係する交通事故が多い
アンケート調査	・外出の際、自動車、自転車、家族や知人による送迎も多い ・通勤はマイカー利用、通学は自転車とJRが多数を占めている ・9割の人が最寄りのバス停を把握しているにもかかわらず、定期的に利用している人は1割にも満たない

草津市の課題

- 公共交通空白地・不便地の存在
- 公共交通の利便性の低下
- 慢性的な交通渋滞によるバスの定時性・速達性の低下
- 過度な自動車依存
- 公共交通に関する情報提供不足
- 駅周辺の自転車駐車場の確保

負のスパイラルからの脱却のために公共交通網の整備、再生が不可欠

計画の目標

市民・事業者・行政の連携を強化し、「市民の意識改革」、「事業者の経営改善」、「効率的な行政運営」を図り、市民や来訪者など誰もが安全で安心して生活できるまちの形成を目指し、効率的かつ効果的な利便性の高い持続可能な公共交通ネットワークを形成する



基本方針

市民(地域)・交通事業者・行政とが連携、協働してつくる公共交通ネットワーク

基本施策 1

多様な交通手段を織りなし、
移動を円滑につなぐ公共交通

施策 1 バスの利用環境の充実

- ＜対策案＞
- ・路線バスとコミュニティバス（以下、「コミバス」）の連携
 - ・ＩＣカードの導入促進

など

施策 2 鉄道駅における乗継利便性の強化

- ＜対策案＞
- ・鉄道駅におけるバスの総合案内情報の提供
 - ・鉄道との乗継を考慮したダイヤ改正

など

施策 3 連続性のある道路環境整備

- ＜対策案＞
- ・都市計画道路等の計画的な道路整備の検討
 - ・駅および周辺道路のバリアフリー化

など

施策 4 公共交通へのアクセス性の強化

- ＜対策案＞
- ・バス停留所周辺への駐輪場の整備（サイクル&バスライド）
 - ・需要に対応した駅周辺の自転車駐車場の確保

など

基本施策 2

まちに愛着と誇りを抱き、地域の
維持・活性化につなぐ公共交通

施策 1 まちづくりと連携した交通ネットワークの確立

- ＜対策案＞
- ・生活拠点と集落生活圏を結ぶ交通手段の確保
 - ・福祉分野等の生活支援サービス事業との連携

など

施策 2 中心部の賑わいと広域的なアクセス向上

- ＜対策案＞
- ・中心市街地へのアクセス強化
 - ・隣接市と連携したバス路線網の構築

など

施策 3 公共交通を活用したまちの魅力向上

- ＜対策案＞
- ・イベント開催時の公共交通でのアクセス確保
 - ・１日フリーパス等の企画キップの販売検討

など

基本施策 3

自家用車に過度に頼らない意識を育み、
健幸で明るい未来につなぐ公共交通

施策 1 モビリティマネジメントの実施

- ＜対策案＞
- ・小学校における交通環境学習の実施
 - ・事業所を対象にしたモビリティマネジメントの実施

など

施策 2 エコ通勤の促進

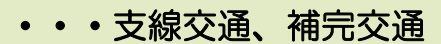
- ＜対策案＞
- ・エコ通勤の促進
 - ・事業所での公共交通の利用促進

など

施策 3 高齢者運転免許自主返納の促進

- ＜対策案＞
- ・免許返納者に対する支援サービスの充実
 - ・運転免許証自主返納高齢者支援制度に関する情報提供

など



草津市版地域再生計画 ・ 立地適正化計画 ・ 地域公共交通網形成計画 スケジュール

[illegible]